

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.18 2024.7.12 文責 上谷基博

1学期も大詰め。最後までじっくり!しっかり!

「この前、雨が降ったのっていつだったかな?」と思うぐらいの久しぶりの雨模様。給食に“ガリガリ君(ソーダ)”が登場!棒ではなく、カップって給食仕様でしょうか。

昨日は暑い中朝から地域ボランティアの方々からプランターの花の植え替え作業をしてくださいました。汗だくになりながらの作業、本当に頭が下がります。ありがとうございました。感謝しております。

昨日10日は“オイルリサイクルの日”校内の取組はまだ始まったばかりですが、地域住民の方が廃油をいれたペットボトルを持参してくださり、校門で待ち構えていた生徒会役員に手渡しておられました。教室でも話があったと思いますが、次回9月10日にはみなさんも可能な限り持参してくれることを楽しみにしています。

教科の授業は12日(金)が最終日。最後までしっかり受けてほしいと思います。スタートタイムですが、前号で「2年生頑張れ!」とエールを送りましたが、今週巡回して「なかなか改善されないな。」が正直なところ。6月の頑張りはどこへ…。「どうした2年生!」君らのポテンシャルはそんなも

んじゃないやろ!2学期につなげるためにも今一度立て直しをお願いしたい!「まず席に着く」「しゃべらない」「机の上に不必要な物は出さない」「読む本をちゃんと準備する」「読んでいるフリではなく、本気で読む」徹底してほしい。そして全学年のみなさん、最後までじっくり、しっかり授業に取り組んでほしい。

3年生で『いのちの講座』が開かれました。

8日(月)の午後、多目的室で3年生のみなさんを対象に今年も『いのちの講座』が開かれました。講師は心友助産院の助産師さん。また市の保健センターからも来てくださってました。「命を育むということ」「自分も相手も大切にすること」との内容でお話をいただきました。残念ながら、上谷はこの日会議で校外に出たので全くお話を伺うことができませんでした。翌日担任の先生にお願いして、受講後のアンケートを見せてもらいました。



予測困難な時代をたくましく生き抜き、よりよい社会の創り手となる生徒の育成

その中でいくつか紹介させていただきます。

- ・こういう授業があるおかげで心がちょっと軽くなったりする人がいると思うと、とてもいい講座だと思った。
- ・相談窓口がたくさんあって安心した。
- ・こういう教育をしっかりとくださって、感謝しています。

2年生の有志が現地学習会に行ってきました。

10日(水)2年生の有志生徒29人と先生、そしてPTA役員の方が御所市にある水平社博物館とその周辺のフィールドワークに行ってきました。人権教育の一環として毎年2年生で実施されている取組です。事前に学年で部落問題学習を行い、

ある程度の知識とそれを踏まえた気持ちを持って行われました。講師として地元の小学校に勤務されている先生が熱く、そして分かりやすく、詳しくお話してくださいました。参加したみなさんの心に響くことがいっぱいあったことだと思います。学んだ中身を今後学級に持ち帰り、参加していない人に伝えてほしいと思います。



「あい」がいっぱいある学校になったらいいな。

いつの頃からか、事務室前の掲示板に貼ってあるのに気づいている人もいるかな。そうそう、とある先生が、わりとすぐに学級通信に取り上げてくださってました。上谷のオリジナルではないんですが、ある教育雑誌で見かけて、「ええやん!」と思い、いくつか自分で思いついたものを加えてみました。良かったらキミも考えてみてよ。思いついたら教えてください。

「あい」がいっぱいある学校に!!

- ・認め合い、支え合い、助け合い、学び合い
- ・話し合い、教え合い
- ・アイデア、あいさつ、出逢い、愛情、愛着
- ・愛想、愛嬌、あいづち

